

住宅防犯診断票

～自宅の防犯チェック～

県警マスコット「ひばりくん」



住宅に対する侵入窃盗は、殺人、強盗等に発展するおそれがある危険な犯罪です。被害の未然防止のため、できることから住まいの防犯対策をしましょう。

チェック項目

1	短時間の外出や在宅時でも、必ず窓ガラスやドアの鍵を掛けていますか。	<input type="checkbox"/>
2	窓ガラスやドアに、防犯フィルムや補助錠の設置など複数の対策をしていますか。	<input type="checkbox"/>
3	屋外に防犯カメラ、センサーライト、録画機能付インターホン等を設置していますか。	<input type="checkbox"/>

その他の防犯対策

ポイント	説明
トイレや浴室などの小窓に格子は付いていますか？	トイレや浴室は屋外から人目に付かない場所に設置されていることが多いため、狙われがちです。
CP部品を知っていますか？ 活用してみませんか？	CP部品とは、防犯性能の高い建物部品のことです。CP部品を使用することで、窓やドアが破壊されにくくなります。目印はCPマーク。 
「防犯砂利」を知っていますか？ 活用してみませんか？	犯人は、音や光を嫌います。防犯砂利は、一般的な砂利よりも大きな音が出ますので、敷地の境界や窓の付近など侵入経路への設置が効果的です。
敷地内の見通しは確保されていますか？	脚立を放置したり、物置の設置場所によっては、2階からの侵入リスクがあります。また、高い塀や植木の場所によっても、死角ができ、犯人から狙われやすい環境を作ります。

茨城県警察

